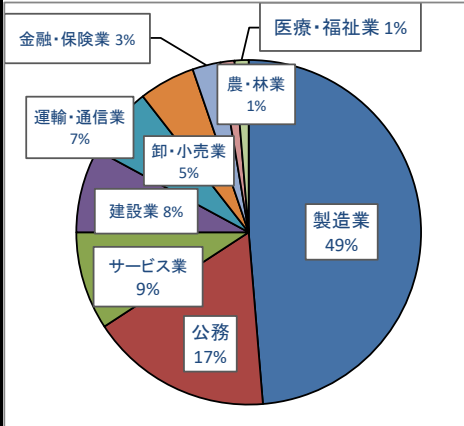




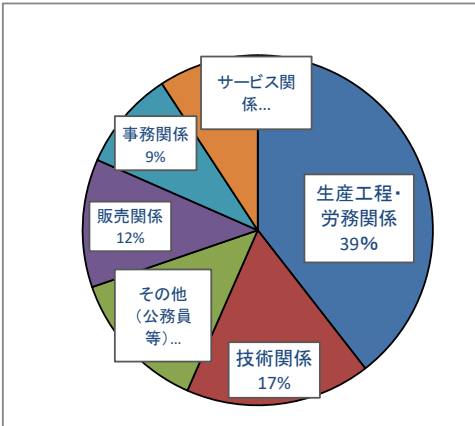
◇就職に係るアンケート調査結果について(Part1)

今春卒業し、社会に出る3年生の就職内定者の皆さんにアンケート調査を実施しました。3年生の皆さんが、どんな産業に就職し、どんな職業についたか、またどのように就職先を決めていったのかをお聞きしましたので、これから就職に向けて準備をしていく皆さんの就職活動の参考にしてください。 <内定者数76名(男44名・女32名)>

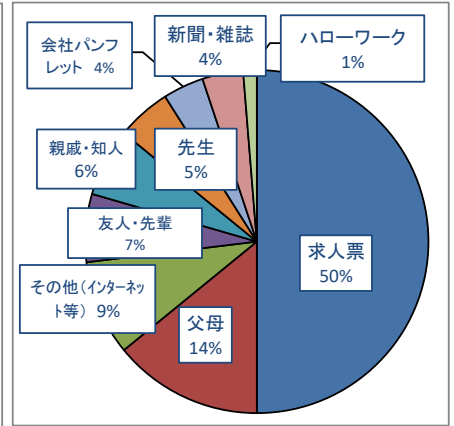
①就職先事業所の産業は



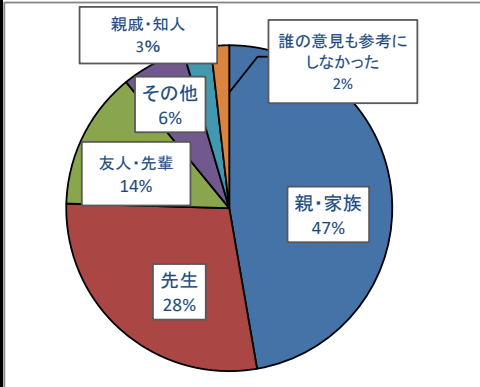
②就職先事業所の職業は



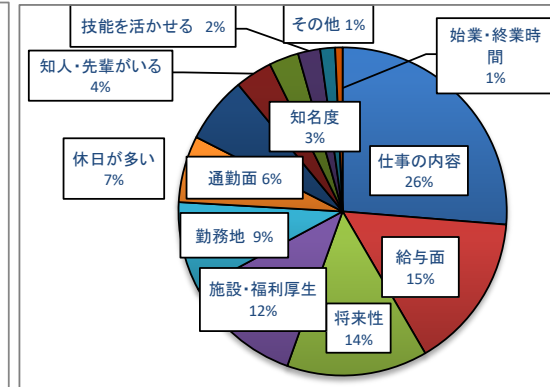
③就職先事業所は何で知りましたか



④就職するにあたり誰に相談しましたか



⑤就職先事業所を選ぶ時に重視したことは(複数回答可)



今から今年の求人票を
みたり、家族と相談する等、
来年度に向けて準備をして
おくとよいですね！



(資料出所: 令和3年3月新規高等学校卒業者の就職に係るアンケート調査結果より)

◇先輩からのアドバイス◇

株式会社 木越組
まえだ たかひろ
前田 恭宏 さん (31)
大阪経済法科大学 卒
(郡上北高校出身)



今の会社で働こうと思った理由は

建設業は未経験の為、自分には難しいかもしれないと思いましたが、まずはやってみようと思い入社しました。この施工管理の仕事は自分で計画を立てて自分主体で進められるので、想像していたよりも大変ではなく、自分に合っていると感じました。また、会社で資格取得のバックアップもしてもらえるため、安心して働けます。やる気があれば未経験の方でもやりがいのある仕事だと思います。

どんなお仕事をしていますか

工事現場の現場施工管理の仕事をしています。工事の施工計画書を作成し、それに基づいて工事を進める仕事をしています。材料の発注から現場毎の作業方法や安全対策なども考える仕事をしています。

会社のいいところは

気さくな方が多く従業員同士の仲がいいので、経験がなくても教えてもらいながら様々な事を覚えることができました。また一つの現場を、みんなで相談して助け合って作り上げていくため、自然と仲良くなれて良かったと感じています。給料面でも満足しています。

仕事のやりがいや困ったことは

現場の場所や条件が違うため、ほぼ同じ仕事がないです。毎回やるのが違うのでいつも新しいことにチャレンジできてやりがいになります。ただ、やったことがないこともあるので、悩むこともあります。でも分からないことを調べるので常に勉強できるし、同じ作業がないので飽きも少なく、新鮮な気持ちで仕事ができます。



これから就職活動を始める後輩へのメッセージ

事前に測量や工事の事、機械関係の事などを調べておくと会社に入ってからスムーズに仕事ができると感じました。自分が目指すことがあれば、それに向けて調べたり、勉強すると良いと思います。またいろいろな事にチャレンジしてください。たくさんの方に挑戦すると、計画性も身につくし効率よく動けるようになると思います。また自分の好きな事、興味のあることについて調べると自分のなりたいことに近づけると感じています。

<編集後記>就職についてはまだ1年あると思いませんか？ 早くからの準備が、納得のいく就職にもつながります。今からお子さんとどんな求人があるのか、またお子さんが何の条件を優先したいのか、意思を尊重しながらアドバイスをしてあげてください。